

小5

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

低い土地のくらし・高い土地のくらし _____ がっ _____ にち

制限時間 30分 100点満点

教科書やノートを見ないで、時間をはかって解きましょう。

1 低い土地のくらし

知識・技能

(24点)

- (1) 川より低い土地で、水害を防ぐために、まわりをてい防で囲んだ地いきを (8点)
輪中 といいます。
- (2) 輪中の古い家で、石がきを高く積んだ上に建てた、こう水のとくにひなんする (8点)
ための建物を 水屋 といいます。
- (3) 岐阜県の輪中の地いきのまわりを流れる、3つの大きな川をまとめて (8点)
木曽三川 といいます。「きそ三川」でも○

2 高い土地のくらし

知識・技能

(26点)

- (1) 夏のすずしい高原では、(レタス・みかん・さとうきび) づくりがさかんで (6点)
す。
- (2) 海面からの高さを 標高 といいます。 (8点)
- (3) 標高が100m高くなるごとに、気温は約0.6℃ (上がり・下がり) ます。 (6点)
- (4) 地図で、同じ高さの所を結んだ線を 等高線 といいます。 (6点)



小5

社会

単元テスト

こたえ

なまえ

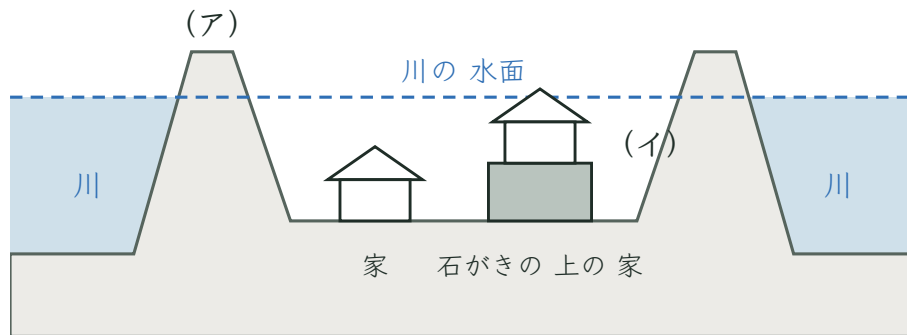
低い土地の暮らし・高い土地の暮らし 2まいめ

3 図を読もう

知識・技能

(20点)

輪中の土地の断面(わかりやすく表した図)



- (1) 輪中の中にたまった雨水は、そのままでは川へ流れ出ません。そのわけを選びましょう。 ア (6点)
 ア 輪中の中の土地が、川の水面より低いから イ 川の水がいつも少ないから
 ウ 輪中のまわりに てい防がないから
- (2) そのため、たまった水をポンプで川へ出すしせつを はい水機場 といいます。 (6点)
 す。
- (3) イの家は、ほかの家より (高い・低い) 所に建てられています。 (4点)
- (4) 大雨で川の水があふれ、家や田畑が水につかるひ害を 水害 といいます。 (4点)

4 考えて書こう

思考・判断・表現

(30点)

- (1) 高い土地の人々が、夏でもすずしい気候を生かして行っている産業を1つあげ、そのよさを書きましょう。 (15点)

(例)高原野菜づくり。夏でもすずしいのでキャベツやレタスがよく育ち、ほかの産地が少ない時期に出荷して高く売れる。

高原野菜づくり・夏の観光(ひしょ地)などの産業と、そのよさの両方で15点。産業だけは8点

- (2) 輪中の地いきでは、昔は何度も水害になやまされましたが、今は水害が少なくなりました。どんな取り組みが行われたからですか。1つ書きましょう。 (15点)

(例)てい防を強くしたり、はい水機場をつくってたまった水を川へ出した
りしたから。

ちりつもドリル てい防の整備・川を分ける工事・はい水機場 のどれかと、水害が少なくなったわけが書けて15点。取り組みの名前だけは8点

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

2/2



chiritsumo-drill.com
ほかのプリントはこちら



G5-HIKUI-TAKAI-TOCHI-TANTEST-01-A-2